

統一NEWS

FLY FORWARD TOGETHER

2016.12.08
NO.005

日本航空機長組合
03-5756-3909
jalcapass1986@jalcrew.jp
日本航空乗員組合
03-6423-2461
jfu63@e-jfu.com

乗員統一を成し遂げ、 日本航空の安全運航を守る 運航乗務員の社会的責務を果たす

～JFU・JCA 合同執行員会見解～

本来、乗員の職場は “一つ！”

日本航空では、同じコックピット内で運航を担う運航乗務員が別々の組合に所属するという不自然な状況が、およそ半世紀に渡って続いてきました。これは世界中を見渡しても日本航空だけの特異な状態であり、将来を見据えて改善していく必要があります。今回、JFU・JCA 合同執行委員会は、コックピットという一つの職場を本来あるべき姿に戻す、そしてそれは自分たちの力で実現する以外にないという判断から、統一へ踏み出す決断をしました。

統一によってこそ、全運航乗務員が心を一つに安全運航に邁進出来る！

JFU と JCA はこれまでも組合の統一を視野に入れながら様々な取り組みを進めて来ました。それは、全運航乗務員が一丸となって安全運航の堅持に邁進していくためには乗員統一が必要であること、また、乗員が一つとなることで、日本航空をご利用頂く全てのお客様により高品質な運航を提供できることを確信しているからに他なりません。

統一により職場内、労使間の信頼関係を改善していく！

日本航空は2010年に経営破たんしました。労働条件を大きく切り下げられただけでなく、多くの仲間が日本航空を追われ、または自ら辞めて行きました。不当労働行為もありました。そのような状況は職場内の信頼感を大きく損なうことに繋がり、現在も乗員の流出が続いています。JFU・JCA 合同執行委員会は、職場内の信頼感を取り戻すために統一は不可欠な取り組みと認識しています。また、乗員の総意のもと健全な労使関係を築くことは、様々な安全軽視、現場軽視の行き過ぎた会社施策を改めさせる力となり、結果的に会社の企業価値を高めると確信しています。

日本の航空界の先頭に立って！

我々はこれまで以上の決意をもって日本航空の安全運航を担っていきます。また、統一により日本航空乗員組合は二千名以上の組合員を組織する、名実ともに日本を代表する運航乗務員の労働組合となります。我々は、日本の航空界の先頭に立って航空の安全を守り、公共性と運航品質の向上に努力していくことが、我々の社会的責務であるとの認識の下、統一への取り組みを進めて行きます。

全乗員の力で統一を実現しよう！